

- 問1 日本の中世から近世にかけての政治体制において、武士が政治の実権を握るために組織した政府について説明したものとして、最も適切な名称と内容の組み合わせを選びなさい。（2015年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------|
| 1. 貴族が摂政や関白として政治の実権を握る摂関家 | 2. 各地の大名が独自の軍事力で領地を統治する単位である藩 | 3. 将軍を頂点として武士が政治を行う組織である幕府 | 4. 天皇が直接政治を行う組織である朝廷 |
|---------------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------|
- 問2 鎌倉時代に成立した、平氏一門の繁栄から滅亡までの過程を描いた軍記物語の代表作は何ですか。また、その作品が広く一般に普及した理由として最も適切な説明を選びなさい。（2020年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--------------------------------------|
| 1. 方丈記：鴨長明が各地の寺院を巡り、仏教の教えとともに朗読して回ったため。 | 2. 平家物語：琵琶法師と呼ばれる人々が、琵琶の音色に合わせて語り歩いたため。 | 3. 新古今和歌集：朝廷が全国の国司に対して、書き写して配布するように命じたため。 | 4. 古事記：武士が戦場での士気を高めるために、陣中で一斉に音読したため |
|---|---|---|--------------------------------------|
- 問3 13世紀後半の歴史年表において、「文永の役がおこる」と記される時期に、モンゴル帝国の第5代皇帝として国号を「元」と定め、日本への大規模な遠征を主導した人物は誰か、名称を答えなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|------------|------------|------------|
| 1. ティムール | 2. オゴタイ・ハン | 3. チンギス・ハン | 4. フビライ・ハン |
|----------|------------|------------|------------|
- 問4 鎌倉時代には、社会の不安を背景に「鎌倉新仏教」と呼ばれる新しい仏教が次々と生まれました。その中の一つで、鎌倉幕府が置かれた政治の中心地である鎌倉で熱心な布教活動を行い、武士や民衆の間に信仰を広めていった宗派として正しいものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|-------------|--------|
| 1. 臨済宗 | 2. 浄土宗 | 3. 日蓮宗（法華宗） | 4. 真言宗 |
|--------|--------|-------------|--------|
- 問5 北条泰時が定めた御成敗式目（貞永式目）の内容には、「たとえ土地の本来の持ち主が別にいたとしても、武士が20年の間その土地を実際に支配し続けているならば、その支配権を正式に認める」という規定があります。このような基準が設けられた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 元寇の際の恩賞が不足したため、武士が有力な農民の土地を強制的に奪うことを幕府が合法化しようとしたため。 | 2. 承久の乱の後、新たに任命された地頭と荘園領主との間で土地トラブルが頻発し、裁判の迅速な解決が求められたため。 | 3. 朝廷の権威を弱めるために、律令などの古い公家法を全面的に廃止し、全国に武家独自の土地制度を強制したため。 | 4. 貨幣経済が浸透し、土地を担保に借金をする武士が増えたため、彼らの生活を保護するために徳政令を出したため。 |
|--|---|---|---|
- 問6 飛鳥、奈良、平安、鎌倉、室町、安土桃山、江戸という時代順の変遷において、鎌倉時代から室町時代までを括る「中世」という時代の政治的な特徴として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 兵農分離が徹底され、検地や刀狩を通じて大名が領民を厳格に支配した。 | 2. 律令に基づいて、天皇や貴族が全国を直接支配する仕組みが確立された。 | 3. 武士が幕府を開き、土地の支配を仲立ちとして主従関係を結ぶ政治が行われた。 | 4. 内閣制度が導入され、憲法に基づき国民が選出した議会が政治を主導した。 |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
- 問7 1221年に後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして兵を挙げた承久の乱の後、幕府が朝廷の監視や西日本（西国）の武士を統制するために京都に設置した役所の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|---------|--------|
| 1. 六波羅探題 | 2. 京都所司代 | 3. 遠国奉行 | 4. 問注所 |
|----------|----------|---------|--------|
- 問8 1232年に制定された法典の条文において、諸国の「守護」が担当すべき職務として限定された内容の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------|---------------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 国分寺の建立と、仏教を通じた地方の治安維持 | 2. 御家人への京都警備（京都大番役）の催促と、謀反人や殺人者の取り締まり | 3. 国内の農民からの年貢徴収と、耕作地の管理・開発 | 4. キリスト教の布教禁止の徹底と、外国船の打ち払い |
|--------------------------|---------------------------------------|----------------------------|----------------------------|
- 問9 鎌倉時代において、東日本（東国）を本拠地としていた幕府の支配力が西日本へと強く及ぶようになり、全国的な支配体制が整っていく大きな転換点となった出来事について、その後の状況として正しいものはどれですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 承久の乱に勝利した幕府が、西日本にいた上皇側の領地を没収し、東国の御家人を新たに地頭として任命した。 | 2. 室町幕府が京都に開かれたことで、鎌倉幕府が持っていた東日本の支配権が完全に西日本へと移った。 | 3. 元寇によって西日本の防備を固める必要が生じたため、幕府は鎮西探題を置いて九州の御家人を統制した。 | 4. 平氏を滅ぼした源頼朝が、征夷大將軍に任命されたことで、西日本の武士たちをすべて直接の家来とした。 |
|---|---|---|---|
- 問10 1221年の承久の乱に際し、北条政子は御家人たちを前に、亡き源頼朝が幕府を開いて以来の「恩」を説いて団結を促しました。このとき、政子が御家人たちに再確認させた、將軍から受けた恩恵の内容として正しいものはどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------|----------------------------|--------------------------|------------------------------|
| 1. 重い税を免除され、経済的な支援を受けたこと | 2. 苗字を名乗ることや、刀を差すことを許されたこと | 3. 官位を授けられ、土地の所有を保証されたこと | 4. 全国の関所を自由に通るための通行証を与えられたこと |
|--------------------------|----------------------------|--------------------------|------------------------------|
- 問11 鎌倉時代後半、元寇の防衛に功績のあった御家人が生活に困窮し、幕府への不満を強めた経緯を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。（2020年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|--|---|--|
| 1. 元の軍隊が九州の大部分を占領し、御家人の所領が直接的に奪われた。 | 2. 幕府が全国の武士に土地を寄進するよう命じたため、自立した経営ができなくなった。 | 3. 自費で軍役を果たしたが、恩賞としての領地が与えられなかったため、幕府との主従関係が揺らいだ。 | 4. 御成敗式目によって土地の相続が厳しく制限され、家を維持することが困難になった。 |
|-------------------------------------|--|---|--|
- 問12 鎌倉時代の將軍と御家人の関係を示す「御恩」と「奉公」の仕組みについて、その具体的な内容を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 御家人が將軍に土地を寄進し、將軍がその土地を荘園として管理した。 | 2. 將軍が御家人の領地を保護する代わりに、御家人は軍役などの義務を負った。 | 3. 將軍が全国の土地を国有化し、御家人には功績に応じた給料を支払った。 | 4. 御家人が幕府に税を納める代わりに、將軍が御家人の官位を保証した。 |
|-------------------------------------|--|--------------------------------------|-------------------------------------|
- 問13 日本が鎌倉時代であった13世紀ごろの世界の情勢を説明した文として、正しいものはどれですか。（2015年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 秦の始皇帝が初めて中国を統一し、中央集権的な国家体制を整えて万里の長城を修築した。 | 2. コロンブスが大西洋を横断してカリブ海の島に到達し、ヨーロッパ人がアメリカ大陸へ進出するきっかけを作った。 | 3. チンギス・ハンがモンゴルの諸部族を統一し、中央アジアを征服して広大なモンゴル帝国を築いた。 | 4. フランスで市民が蜂起して絶対王政を倒し、自由と平等を掲げる人権宣言が採択された。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 将軍を頂点として武士が政治を行う組織である幕府	武士のリーダーである征夷大將軍が、配下の武士たちと主従関係を結び、土地の支配権を保障する代わりに軍役などを課す仕組みを基盤とした中央政府です。鎌倉、室町、江戸の各時代において、それぞれの時代の特色を持ちながら約700年間にわたって日本の政治を担いました。
問2	答え 2 平家物語：琵琶法師と呼ばれる人々が、琵琶の音色に合わせて語り歩いたため。	鎌倉時代には、武士の活躍や合戦の様子を描いた「軍記物語」という新しい形式の文学が登場しました。その代表格である『平家物語』は、盲目の僧侶である琵琶法師が各地で語り聞かせたことにより、文字が読めない人々も含めて幅広く浸透しました。この作品には、万物は常に変化し続けるという「無常観」という仏教的思想が強く反映されているのも特徴です。
問3	答え 4 フビライ・ハン	モンゴル帝国を建国したチンギス・ハンの孫にあたる人物です。都を大都（現在の北京）に移して国号を元とし、東アジア全域を支配下に置こうとしました。日本に対しても服属を求めましたが、鎌倉幕府がこれを拒否したため、1274年の文永の役、1281年の弘安の役という2度の遠征（元寇）を行いました。
問4	答え 3 日蓮宗（法華宗）	日蓮によって開かれた日蓮宗（法華宗）は、幕府の所在地である鎌倉で「法華経」の題目を唱えることを説き、他宗を厳しく批判しながら布教を行いました。当時の鎌倉は、三方を山に囲まれ一方が海に面した要害の地であり、政治の中心地として多くの武士や民衆が集まっていたため、新しい信仰が広まる基盤がありました。
問5	答え 2 承久の乱の後、新たに任命された地頭と荘園領主との間で土地トラブルが頻発し、裁判の迅速な解決が求められたため。	1221年の承久の乱を経て幕府の権限が西日本にも及ぶようになると、各地で地頭と荘園領主（公家や寺社）との対立が激化しました。北条泰時は、武家社会に馴染みの薄い複雑な公家法を用いるのではなく、武士の常識に基づいた公平な裁判の基準を明確に示すことで、武士たちの不満を解消し、幕府の統治を安定させる狙いがありました。この20年の支配を認める規定は、実態を重視する武士社会の考え方を反映したものです。
問6	答え 3 武士が幕府を開き、土地の支配を仲立ちとして主従関係を結ぶ政治が行われた。	中世は、それまでの天皇・貴族を中心とした古代国家から、武士が政治の実権を握る社会へと移行した時代です。将軍と御家人が「御恩と奉公」という土地を介した主従関係で結ばれたことが、この時代の統治の大きな特徴です。律令政治は古代、兵農分離や検地は近世、内閣制度や憲法は近代の説明です。
問7	答え 1 六波羅探題	承久の乱で幕府軍が勝利したことにより、それまで朝廷の勢力が強かった西日本にも幕府の支配力が及ぶようになりました。これを受けて、幕府は朝廷の動きを常に警戒し、西国の地頭などを統制するために六波羅探題を設置しました。選択肢にある問注所は訴訟裁決を行う機関、京都所司代は江戸時代に朝廷を監視するために置かれた機関であり、混同しないよう注意が必要です。
問8	答え 2 御家人への京都警備（京都大番役）の催促と、謀反人や殺害人の取り締まり	鎌倉幕府は守護の権限が拡大して荘園領主と対立することを防ぐため、守護の職務を「大犯三箇条（だいほんさんかじょう）」などに限定しました。具体的には、京都を警備する御家人に動員をかけることや、謀反人・殺人犯などの重大犯罪者の逮捕が主な役割とされました。
問9	答え 1 承久の乱に勝利した幕府が、西日本にいた上皇側の領地を没収し、東国の御家人を新たに地頭として任命した。	1221年の承久の乱において、鎌倉幕府が後鳥羽上皇の軍を破ったことが背景にあります。この戦いの後、幕府は上皇側に味方した貴族や武士から没収した約3000か所の所領に、東国を基盤とする御家人を「新補地頭」として大量に配置しました。これにより、それまで朝廷や貴族の支配が強かった西日本にも幕府の権力が浸透し、東日本から始まった武家政治の仕組みが全国へと広がることになりました。
問10	答え 3 官位を授けられ、土地の所有を保証されたこと	承久の乱の際、北条政子は「亡き頼朝公が朝廷の敵を倒して幕府を開いて以来、官位や土地などの恩恵を受けたその恩は、山よりも高く、海よりも深い」と御家人たちに訴えかけました。この言葉は、将軍が御家人の領地支配を認め、社会的地位（官位）を保証してきた「御恩」の重要性を説いたもので、動揺していた御家人たちが幕府側として戦う決意を固める大きな要因となりました。
問11	答え 3 自費で軍役を果たしたが、恩賞としての領地が与えられなかったため、幕府との主従関係が揺らいだ。	鎌倉幕府の基盤は、将軍が御家人の所領を保証する「御恩」と、御家人が軍役を果たす「奉公」という主従関係にありました。しかし、元寇においては御家人が重い負担を負って奉公したにもかかわらず、幕府が十分な「御恩（恩賞）」を与えることができなかったため、この互恵的な関係が崩壊しました。これが御家人の幕府離れを招き、幕府滅亡への遠因となりました。
問12	答え 2 将軍が御家人の領地を保護する代わりに、御家人は軍役などの義務を負った。	鎌倉幕府の主従関係は、土地を介した双務的な関係です。将軍は「御恩」として、御家人の領地（本領）を保証したり、新たな領地を与えたりしました。その見返りとして、御家人は「奉公」として、戦時に軍勢を率いて駆けつける軍役や、京都や鎌倉を警護する番役を負担しました。このように、土地の保証を対価として義務を果たす仕組みを封建制度といいます。
問13	答え 3 チンギス・ハンがモンゴルの諸部隊を統一し、中央アジアを征服して広大なモンゴル帝国を築いた。	13世紀初頭、チンギス・ハンによってモンゴル帝国が成立すると、その勢力は中央アジアから東ヨーロッパ、中国（元）にまで及びました。この帝国の出現は、日本における元寇（モンゴル襲来）の遠因となるなど、当時の東アジアからヨーロッパに至るまでの国際情勢に決定的な影響を与えました。